

ビーム 中部

愛知
岐阜・石川
三重・福井
静岡・富山

平成 19 年 9 月 1 日 No.2007-2
社団法人 日本放射線技術学会
中部部会

事務局：〒920-0942
金沢市小立野 5-11-80
金沢大学大学院
医学系研究科保健学専攻内
TEL・FAX 076-265-2541
URL <http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/>

測ることの意味

日本放射線技術学会 中部部会 副部会長 小山修司

たとえば、料理を作るとき、それをおいしくするために、レシピに沿って材料や調味料の分量を測る。どこかを訪れるとき、到着するためにどれだけの時間がかかるか、何時に到着するために何時に出発すべきか、考えるために地図上の距離を測る。建物の使用を考えると、どれだけの地震が来ても大丈夫か、また予想される震度に耐えられないと判断されたときその使用を中止するために、耐震強度を測る。

当たり前のことであるが、測るという行為については、その目的があって、その行為を行う。このことは、医療においても同様で、投薬の量を決定するために血圧を測るし、手術切除の範囲を決定するために、病巣の大きさを測る。正確な照射を行うために、治療装置の出力を測る。昔、ある人に、数値を正確に測ることは大変なことであるが、測るだけでは意味がない、何に使うかよく考えろ、と教えられた。今、自分のやってきたことを振り返って、どうだったであろう。すべてではないが、目的を後回しにして、とにかく測ってきたものも少なくはない。先輩の言葉を忘れたわけではない。しかし、とりあえず測っておけば、後はどのようにでも使えるという思いもあった。具体的な数値を明らかにしていくことで、何かの啓蒙になることもあろうという思いもあった。

自分の中では、いろいろなものを測って、経験を積んできたつもりである。まだ不十分かもしれない。しかし、測ってきたいろいろな数値に、意味を与え、魂を吹き込んでやるときが来ていると思える。代表的なものが、患者被ばく線量である。IVRなどを除けば、殆どの医療被ばくは確定的影響のしきい値を超えることはない。障害が起こることを心配し、直ちに対処を考慮しなければならぬことはないであろう。もちろん、これを測ることに意味が無いと言うつもりはさらさらない。しかし、有効に使われていないと思うこともしばしばある。

今年、秋季学術大会が、名古屋の国際会議場で開催される。津坂昌利大会長の意向により、当部会の企画が盛り込まれている。その中の一つである「防護計測セミナー」では、金沢大学の越田吉郎氏の発案により、いろいろなモダリティについて、過去に計測した値やこれから計測しようとする値が、管理に活かされるものであるためには何を重要視しないといけないか、また、その値が広く共通の財産として、今後どのように発展あるいは意義のあるものとして活用されるか、といったことに焦点が当てられる予定である。臨床の場で活躍される会員諸氏においては、非常に有益な内容になるものと思われる。多くの方のご参加を期待したい。

現在も、各モダリティは急激に進化している。そのような状況下でも、目的を見失わずに測るということが続けていきたいと思う。

会告

(社) 日本放射線技術学会中部部会
 部会長 東村享治
 開催委員長 竹田浩康
 共催：(社) 静岡県放射線技師会

第 42 回中部部会学術大会 開催のご案内

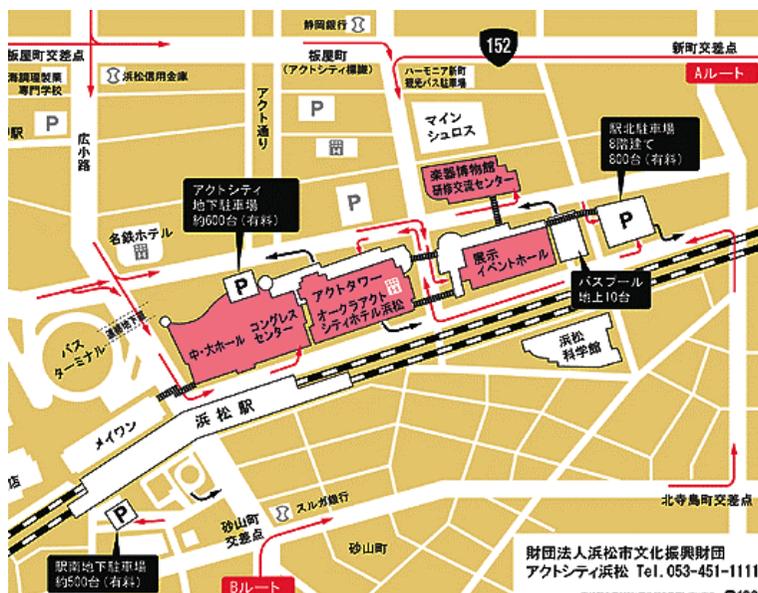
(社) 日本放射線技術学会第 42 回中部部会学術大会を下記の要領にて開催いたします。多数の会員の皆様をご参加下さいますようお願い申し上げます。

日時：平成 19 年 11 月 10 日 (土), 11 日 (日)

会場：アクトシティ浜松コンgresセンター

静岡県浜松市中区板屋町 111-1 (JR 浜松駅より徒歩 5 分)

Tel : 053(451)1111 URL <http://www.actcity.jp/>



問い合わせ先：竹田浩康 浜松医科大学医学部附属病院 放射線部

TEL:053-435-2670

e-mail:takeda-ham@umin.net

第 42 回中部部会学術大会

= プログラム予定 =

◆11月10日（土）

○教育講演

「分子イメージングによる腫瘍診断の現状」

浜松医科大学放射線医学講座 教授 阪原 晴海

○ パネルディスカッション

「CT 造影検査の安全確保 ―造影剤注入の安全確保と医療訴訟対策について―」

1) 製薬会社の立場から：添付文書の記載内容と禁忌事項について

バイエル薬品株式会社 中川 裕幸

2) 放射線科医の立場から：造影検査の必要性和問診の取り方について

浜松医科大学放射線医学講座 助教 那須 初子

3) 診療放射線技師の立場から：

富士宮市立病院 深澤 英史

4) 造影看護師の立場から：造影剤の安全投与について

磐田市立総合病院看護部 主任 大石由美子

5) 弁護士の立場から：医療訴訟対策について ―過去の事例から学ぶ―

色川法律事務所 弁護士 間石 成人

○ランチョン教育セミナー

「次世代を担う自立した医療人の人材育成について」

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 常務理事 背戸 好廣

○ 各種研究会開催

○ 会員研究発表

○ 中部部会年会

○ 懇親会

◆11月12日（日）

○シンポジウム 1

「計算アルゴリズムの基礎と臨床 ―不均質補正の考え方―」

1) 治療計画装置の計算アルゴリズム ―基本理論と特性―

シー・エム・エス・ジャパン株式会社 佐藤 清香

2) 治療現場における不均質補正と計画検証を考える

群馬県立県民健康科学大学診療放射線学部 講師 佐々木浩二

3) 治療医の立場から不均質補正の現状を考える

静岡県立静岡がんセンター放射線治療科 副医長 原田 英幸

○ シンポジウム 2

「急性期脳梗塞の診断と治療 –Time is brain そのために求められる技術とは–」

1) 急性期脳梗塞の診断と治療の実際

–診療放射線技師に必要な技術と体制–

静岡市立静岡病院脳神経外科 医長 原 秀

2) CT 検査部門における対応

静岡市立静岡病院 増田 秀道

3) MR 検査部門における対応

静岡市立静岡病院 小泉 健二

4) 血管造影部門における対応

袋井市立袋井市民病院 荒井 準

○ ランチョン教育セミナー

「MRI 診断の将来」

浜松医科大学医学部附属病院放射線部 准教授 竹原 康雄

○ 会員研究発表

(社) 日本放射線技術学会第 42 回中部部会学術大会 演題募集要項

平成 19 年 11 月 10 日 (土)・11 日 (日) の両日, (社) 日本放射線技術学会 第 42 回中部部会学術大会を開催するにあたり, 会員発表の演題を以下のように募集致します。会員の皆さまの多数の申し込みをお待ち致しております。

1. 発表方法

ご自身でノート PC を持ち込んでの発表に限ります (前回学術大会と同様)

発表形式 : 口述 7 分以内+質疑応答 3 分以内

(液晶プロジェクタによる一面映写のみとします)

1) PC の持ち込みについて

- ・ OS は Windows 2000 以上, プレゼンテーションは Microsoft PowerPoint 2000 以上とします。
- ・ プロジェクタは, 表示解像度 XGA (1024×768) にのみ対応します。
- ・ PC にトラブルがあった場合に備えて, バックアップとして CD-ROM あるいは USB メモリにて発表ファイルをお持ちいただくことをお勧めします。
- ・ 発表中またはその待機中にバッテリー切れとなることが多々ございます。会場にはコンセント口を用意しておりますので, コンセント用アダプタをご持参下さい。
- ・ 一部の薄型ノート PC (Sony VAIO 等) では, モニタ出力端子が mini Dsub-15pin でないものがあります。この端子がない PC はプロジェクタに接続することが出来ません。別売のアダプタが必要となりますので, 発表者自信で必ずご用意下さい。
- ・ MAC の持込 (アダプタの持参必須) は可能ですが, 動作の保証は致しません。

2) 発表手順について

- ・ 当該演題群開始 30 分前までにスライド受付にて出力チェックをして下さい。
(チェック済みシールを PC に貼らせて頂きます)。

出力チェック後, 当該演題群発表開始 15 分前までに PC を持参のうえ発表会場

へお越し下さい。

- ・ プロジェクタへの接続は係の者が行いますが、発表時の操作はご自身で行って下さい。係の者は会場の次演者席付近に待機しております。

3) その他

- ・ スライドノートなどを利用したい方は、プリントアウトして持参して下さい。
- ・ 各自の PC から外部モニタに正しく出力できるよう、以下の項目を確認しておいて下さい。
 - a. 個々の PC によって設定方法が異なりますから、発表当日までにリハーサルしておいて下さい。
 - b. 機種により PC とプロジェクタの 2 画面同時出力ができないことがあります。
 - c. 動画を使用される場合、動かなかったり、本体の液晶画面に表示されても PC の外部出力に接続した画面には何も表示されない場合があります。

※ 接続トラブルによる発表時間延長は認めません。ご自身の発表時間内にすべてが終了するよう対処して下さい。

※ スライド、VTR は使用できません。PC を用いて対応して下さい。

2. 応募方法

- 1) 応募資格は、中部部会正会員および学生会員です。

まだ会員になられていない場合は、演題申込と同時に入会手続きを行って下さい。入会申込は技術学会のホームページ(http://www.jsrt.or.jp/web_data/nyukai.html)より行って下さい。

- 2) 演題申込は中部部会のホームページ(<http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/>)より行って下さい。(部会ホームページからの受付のみとなりますのでご注意ください。)
- 3) 発表演題抄録：【目的】【方法】【結果】【考察】を300～400字で簡潔にお書き下さい。これは事前に座長に送付すると共に、部会ホームページに掲載する予定です。
- 4) 当日持参されるPCのメーカー名、機種名、OS名をお書き下さい。

-
- 5) 受領確認：演題申し込みが完了した方には受領通知を3日以内にメールします。
もし受領確認の連絡がない場合には部会事務局までご連絡下さい。
- 6) 学生会員の場合は指導教員の連絡先を記載して下さい。

3. 応募期間 2007年9月3日(月)～9月18日(火)24:00まで

4. 演題登録URL <http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/>

演題申込に関するお問い合わせは、部会事務局 (jsrttb@met.nagoya-u.ac.jp) まで電子メールでお尋ね下さい。

(社) 日本放射線技術学会第42回中部部会学術大会 宿泊のご案内

平成19年11月10日(土)・11日(日)開催予定の(社)日本放射線技術学会第42回中部部会学術大会ですが、以下のように宿泊のご案内を致します。

宿泊期間：平成19年11月9日(金)・10日(土)・11日(日)

申込み方法：宿泊申込書および宿泊要項を中部部会ホームページからダウンロードし、宿泊申込書に必要事項を記載のうえ、㈱JTB宛てに直接FAXにてお申し込み願います。

※宿泊申込み手続きは、中部部会事務局あるいは開催準備委員会では行っておりません。くれぐれも申込みFAX送付先をお間違いないようお願い致します。

申込み宛先：〒430-0934 浜松市中区千歳町70-1 funビル4階

株式会社 JTB 中部 浜松支店

『日本放射線技術学会 受付デスク』係 担当：曾根，松原，大橋

TEL：053-454-6981 / FAX：053-452-0941

申込み締切：**平成19年10月12日(金) 必着**



研究会のご案内

第30回MR研究会（北陸ブロック）

日時：平成19年9月22日（土） 14:30～17:00

場所：富山大学附属病院 2F 臨床講義室2

参加費：500円（会員、非会員共通）

【テーマ】

これで良いのか!?ルーチン検査

～大血管（造影・非造影検査編）～

内容：

1. 臨床講演（14:40～15:30）

「(仮) 血管病変による画像検査の役割」

富山大学附属病院 助教 山下昭雄先生

2. 技師講演（15:40～16:10）

2-1：ルーチン検査における注意点及び工夫

-造影検査-

市立砺波総合病院 瀬川総一さん

2-2：ルーチン検査における注意点及び工夫

-非造影検査-

芳珠記念病院 庄田隆志さん

3. 技術講演（16:10～16:40）

「MR Angiographyの基礎知識」

GE Healthcare 清水 俊博さん

（担当：富山大学附属病院放射線部 伊藤貞則）

CT研究会／MR研究会 合同シンポジウム

毎年恒例となっておりますCT/MR合同研究会ですが、下記のとおり開催いたしますのでご案内いたします。

今回はCT/MRともに最新技術の紹介と言うことで企画しました。多数の皆様の参加をお待ちしております。

日時：平成19年11月10日（土）10:30～12:00

会場：アクトシティ浜松コンgresセンター
第43・44会議室

【内容】

1) CTの最新技術紹介（仮題）

GE横河メディカルシステム株式会社

平本卓也

2) MRIの今 -高磁場から超高磁場へ-

(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン
メディカルシステムズ

MR TSS 廣瀬加世子

お問合せ先

世話人代表（北陸ブロック）

富山大学附属病院放射線部 森 光一

TEL：076(434)7814

e-mail：mmm@med.u-toyama.ac.jp

（東海ブロック）浜松医科大学医学部附属病院

放射線部 竹田 浩康

TEL：053(435)2670

e-mail：takeda-ham@umin.net

第33回画像研究会

デジタル画像セミナー（実習形式）

第2回「デジタルマンモグラフィにおける階調処理」

乳房 X 線画像においてもデジタル化が進んでおり画像処理を理解することはより良い画像を提供する為に重要となります。画像研究会は今後、初学者を対象としたデジタルマンモグラフィの画像処理に関するセミナーを実習形式にてシリーズで開催していきます。今回はデジタルシステムにおいて重要であり基本となる「階調処理」について行います。実習形式であるため人数に制限がありますので、事前受付形式にて行います。

日時：平成 19 年 10 月 13 日(土)14 時 00 分～
18 時 00 分

会場：名古屋市立大学病院 中央診療棟 4 階
第 1 会議室

※ 地下鉄桜通線 桜山駅下車

【内容】

1. 解説

デジタルマンモグラフィにおける階調処理

2. 演習

フリーソフト (Image J) と EXCEL を用いた
画像処理の実習

募集人数：20 名

申込者多数の場合、地域・施設等を考慮し選考いたしますのでご了承ください。

受講対象者：デジタル画像の初学者で受講時にノート PC (OS は Windows XP) を持参可能な方。

・Windows ME では Image J で画像が開けません。

締 切：平成 19 年 9 月 21 日 (金)

申 込 先：raryo@med.nagoya-cu.ac.jp 宛に下記事項を記入の上お申込みください。Subject [件名]に「画像研究会参加申込み」とご記入ください。なお、電話での受付はいたしません。

*E-Mail アドレスは正確に記入して下さい。

*9 月 28 日までに申し込まれた方全員に参加の可否のメールを返信します。返信がない場合は再度下記まで問合せをして下さい。

記 入 事 項：氏名、所属、連絡先「電話、E-Mail アドレス」を本文に記入して下さい。

問合せ先 名古屋市立大学病院 東出 まで

E-mail：raryo@med.nagoya-cu.ac.jp

放射線防護研究会／アンギオ研究会 合同シンポジウム

【テーマ】

「Cone beam CTを理解する」

【内容】

メーカー 4 社より Cone Beam CT 技術の最新情報、

ならびに被曝線量について討論

日時：平成 19 年 11 月 10 日(土) 10:30 ～ 12:00

会場：アクトシティ浜松 コングレスセンター

第 24 回中部部会 乳房画像研究会

もう一度、初心に帰り読影を勉強したいと思います。今回、岐阜乳房画像カンファレンス(岐阜県の放射線技師+検査技師の集まり)と共催にて開催します。多くの方の参加お待ちしております。

なお、症例検討会では、会場の参加者による読影の指名があります。症例は 12 時頃より提示しておきますので、事前に画像(乳房画像、超音

波画像)の確認をお願いします。

日時：平成19年10月13日(土)

15:00~19:00(12:00開場)

会場：岐阜市グランベール岐山 2F

岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地

TEL:058-263-7111

【プログラム】

15:00~16:40 症例検討会(討論形式)5題
コーヒブレイク

17:00~18:00

特別講演

「乳房検査におけるマンモグラフィの役割」

ーマンモグラムの読影のこつー

岐阜医療センター 外科 長尾育子先生

連絡先：公立学校共済組合 東海中央病院 診療
放射線科 長尾康則

第25回中部部会乳房画像研究会・第9 回中部部会超音波画像研究会 合同 シンポジウム

40代の乳がん検診に超音波検査を導入されようとするなか、超音波検査に携わる人はマンモグラフィを読めるようになって欲しい、また、マンモグラフィに慣れ親しんだ人も超音波の知識も持ってさらに知識を深めてはと考えると、今回は合同で研究会を開催することになりました。

“超音波、マンモグラフィの読影の基本とコツ”の講演のあと、実際の症例を丁寧に読み進んでいこうと思っています..ビギナーにたちかえって違う分野の知識を培っていただくきっかけとなればと思います。多くの皆様の参加をお

待ちしています。

なお、時間の都合により研究会の途中で症例の生の写真をみていただけないと思います。事前に掲示しておきますので興味のある方はご覧になって下さい。

日時：平成19年11月10日(土)

10:30~12:00(10:00開場)

会場：アクトシティ浜松

浜松市中区板屋町111-2

TEL:053-451-1111

プログラム：

10:30~11:30 教育講演

「超音波、マンモグラフィの読影の基本とコツ」

浜松医科大学放射線医学講座 那須初子先生

11:30~12:00 症例の読影

連絡先：

藤枝市立総合病院 超音波科 秋山敏一

TEL 054-646-1111(内線5400)

浜松医科大学附属病院放射線部 井美恵美子

TEL 053 435-2735(直通)

第26回中部部会 乳房画像研究会

日時：平成19年11月3日(土)

14:00 ~17:00

会場：富山市民病院 3F 講堂

〒939-8511 富山市今泉北部町2番地1

Tel:076-422-1112 Fax:076-422-1371

【内容】

1. デジタルマンモグラフィの基礎と精度管理
(講師交渉中)

2. マンモグラフィ読影の基礎

富山市民病院 外科部長 福島 亘 先生

3. フィルム読影 (10 症例程度)

会費：会員およびマンモグラフィ講習会参加者
500 円、その他 1000 円

*今回の研究会は 12 月 1 日～2 日に富山赤十字
病院で行われる北陸乳房画像研究会マンモグラ
フィ講習会 (中部部会後援) の事前講習も兼ね
ています。講習会に参加される方は出来るだけ
参加願います。

問い合わせ先：〒939-0798 富山県下新川郡朝
日町泊 477
あさひ総合病院 放射線技術科
安達 登志樹

Tel:0765-83-1160 Fax:0765-82-0401

e-mail : adachitoshiki@yahoo. co. jp

第 6 回超音波画像研究会 (中部超音波検 査フォーラム)

初心者腹部エコー実技講習会 (肝臓・脾臓・
胆道・膵臓・腎臓・消化管)

日時:平成 19 年 9 月 9 日 9:00～16:00

定員 30 名 受講料 2500 円

会場 ガーデンビル 2階及び3階 会議室

<http://www.officepark-net.jp/map/map05.html>

第 7 回超音波画像研究会 (中部超音波検査フ ォーラム)

初心者腹部エコー実技講習会 (肝臓・脾臓・
胆道・膵臓・腎臓・消化管)

日時:平成 19 年 9 月 30 日 9:00～16:00

定員 30 名 受講料 2500 円

会場 ガーデンビル 2階及び3階 会議室

<http://www.officepark-net.jp/map/map05.html>

第 8 回超音波画像研究会 (中部超音波検査フ ォーラム)

初心者腹部エコー実技講習会 (肝臓・脾臓・
胆道・膵臓・腎臓・消化管)

日時:平成 19 年 10 月 28 日 9:00～16:00

定員 25 名 受講料 2500 円

会場 福井駅東口 AOSSAビル 6階 601B、601C

<http://www.fukuiweb.net/index.cgi?page=AOSA>

第 9 回超音波画像研究会 (中部超音波検査フ ォーラム)

中部部会学術大会：乳房画像研究会と共催

日時:平成 19 年 11 月 10 日 9:00～16:00

会場:アクトシティ浜松

<http://www.actcity.jp/>

第 10 回超音波画像研究会 (中部超音波検査フ ォーラム)

頸動脈エコー実技講習会 (総頸動脈・内頸動
脈・外頸動脈・椎骨動脈)

日時:平成 19 年 11 月 18 日 13:00～16:00

定員 30 名 受講料 2000 円

会場 ガーデンビル 2階及び3階 会議室

<http://www.officepark-net.jp/map/map05.html>

**第11回超音波画像研究会（中部超音波検査フ
ォーラム）**

レベルアップセミナー（予定）

日時：平成20年3月22日 9:00～16:00

会場：愛知県がんセンター中央病院内／国際医学
交流センター

[http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/100/
170/index.html#02](http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/100/170/index.html#02)

◆受講申し込み先

E-mail : kawachi7@dream.com 川地迄

FAX : 0584-81-3341

申し込み：氏名・施設・メールアドレス又はFAX
番号を記載

(社)日本放射線技術学会中部部会
ビーム中部 2007年度 第2号
発行：東村享治
編集：小山修司，石田智一